

年間指導計画

教科 地理歴史		科目 日本史 B		履修対象年次 2年次・3年次		単位数 4単位	
科目担当者 嶺 智香子							
身に付けられる力		・日本史的事象についての知識理解 ・日本史的事象を追及する技能 ・日本史的な思考・判断力					
学期	月	授業 時数	単元名	学習活動	身に付けられる力		
1 学期	4	10	第一部 原始・古代 第一章 日本文化のあけぼの 文化の始まり 農耕社会の成立 古墳とヤマト政権 第二章 律令国家の形成 飛鳥の朝廷 律令国家への道 平城京の時代 天平文化 平安王朝の形成 第三章 貴族政治と国風文化 摂関政治 国風文化 地方政治の展開と武士	・旧石器時代と新石器時代を人類に共通したものとして理解する。 ・温暖化した自然環境に適応した文化としての縄文文化をとらえ、稲作文化の弥生時代の特徴をとらえる。 ・権力の発生過程と、飛鳥文化を結び付けて理解する。 ・豪族の権力争いと律令制度の確立・展開の時間的流れを理解する。 ・摂関政治の中で武士が台頭してきたことを理解する。	日本史的事象についての知識理解 日本史的な思考・判断力 日本史的事象を追及する技能		
	5	11					
	6	16					
	7	3					
	8						
2 学期	9	10	第二部 中世 第四章 中世社会の成立 院政と平氏の台頭 鎌倉幕府の成立 武士の社会 蒙古襲来と幕府の衰退 鎌倉文化 第五章 武家社会の成長 室町幕府の成立 幕府の衰退と庶民の台頭 第三部 近世 第六章 幕藩体制の確立 織豊政権 桃山文化 幕藩体制の成立 幕藩体制の構造	・平氏政権と律令政治体制の関係を理解する。 ・鎌倉幕府の成立が画期的であったことを理解する。 ・鎌倉文化と武士の性格との関係について理解する ・鎌倉幕府の滅亡と御家人社会の変容について理解する。 ・室町幕府と南北朝について理解する。 ・織豊政権の成立過程と近世の封建社会制度の直接的な関係について理解する。 ・幕藩体制について正確に理解する。	日本史的事象についての知識理解 日本史的な思考・判断力 日本史的事象を追及する技能		
	10	15					
	11	12					
	12	5					
3 学期	1	8	第七章 幕藩体制の展開 幕政の安定 経済の発展 元禄文化 第八章 幕政体制の動揺 幕政の改革 宝暦・天明期の文化	・徳川幕府の政治展開と政治改革について理解する。 ・封建経済体制と庶民文化との関係について理解する。	日本史的事象についての知識理解 日本史的な思考・判断力 日本史的事象を追及する技能		
	2	10					
	3	7					
合計時数		107					
教科書 副教材		改訂版 詳説日本史B 「山川出版社」 プロムナード日本史 「浜島書店」 日本史重要資料集 「浜島書店」					
評価の観点・方法		定期考査、授業への取り組み、レポート					
履修上の注意点		第九章以降は日本史Ⅱでの学習となる。					
特記事項等		なし					